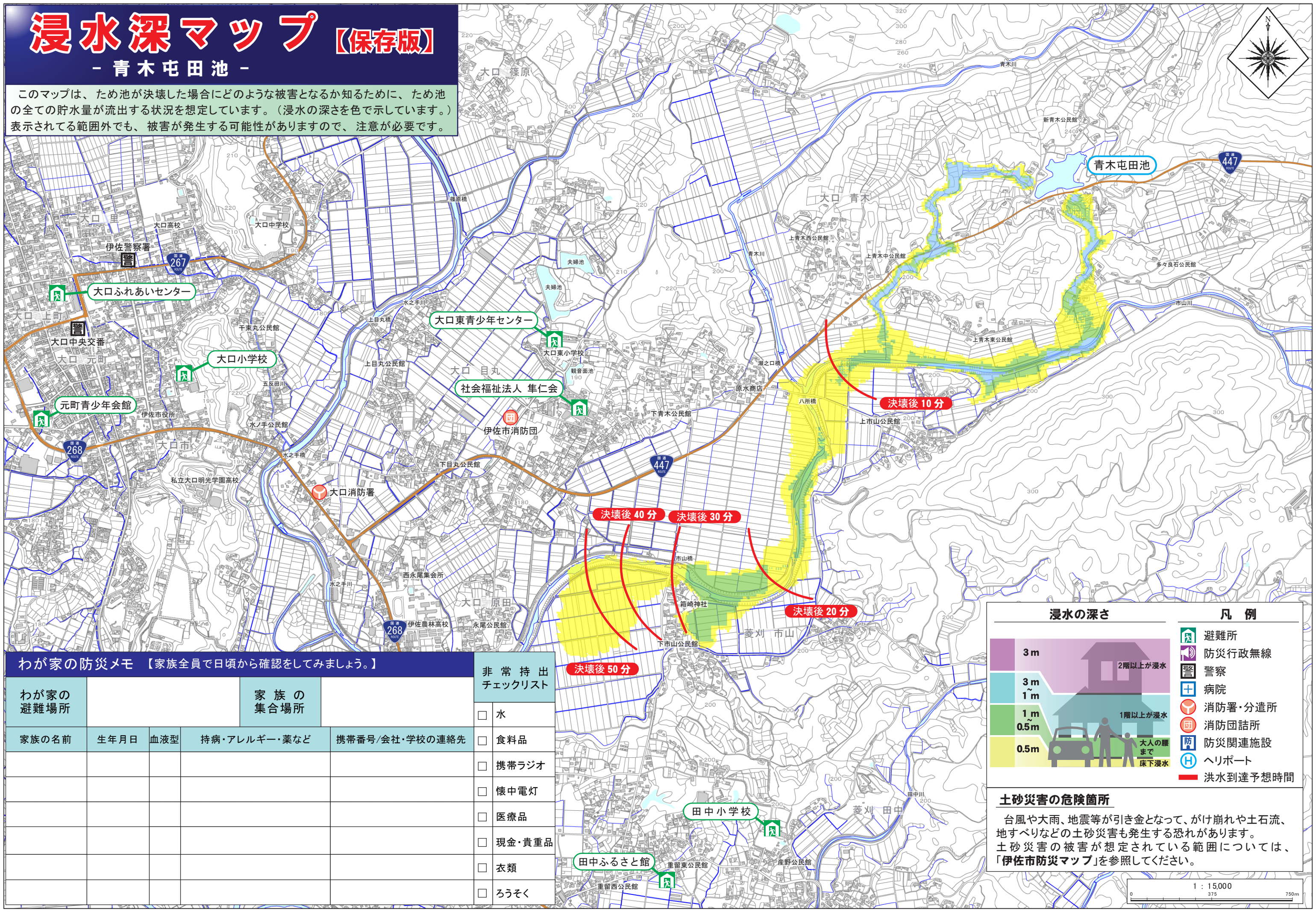


浸水深マップ【保存版】

- 青木屯田池 -

このマップは、ため池が決壊した場合にどのような被害となるか知るために、ため池の全ての貯水量が流出する状況を想定しています。（浸水の深さを色で示しています。）
表示されてる範囲外でも、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。



わが家の防災メモ 【家族全員で日頃から確認をしてみましょう。】

わが家の避難場所	家族の集合場所				非常持出チェックリスト
家族の名前	生年月日	血液型	持病・アレルギー・薬など	携帯番号/会社・学校の連絡先	
					☐ 水
					☐ 食料品
					☐ 携帯ラジオ
					☐ 懐中電灯
					☐ 医療品
					☐ 現金・貴重品
					☐ 衣類
					☐ ろうそく

浸水の深さ

3m	2階以上が浸水
3m 1m	
1m 0.5m	1階以上が浸水
0.5m	大人の腰まで 床下浸水

凡 例

- 避難所
- 防災行政無線
- 警察
- 病院
- 消防署・分遣所
- 消防団詰所
- 防災関連施設
- ヘリポート
- 洪水到達予想時間

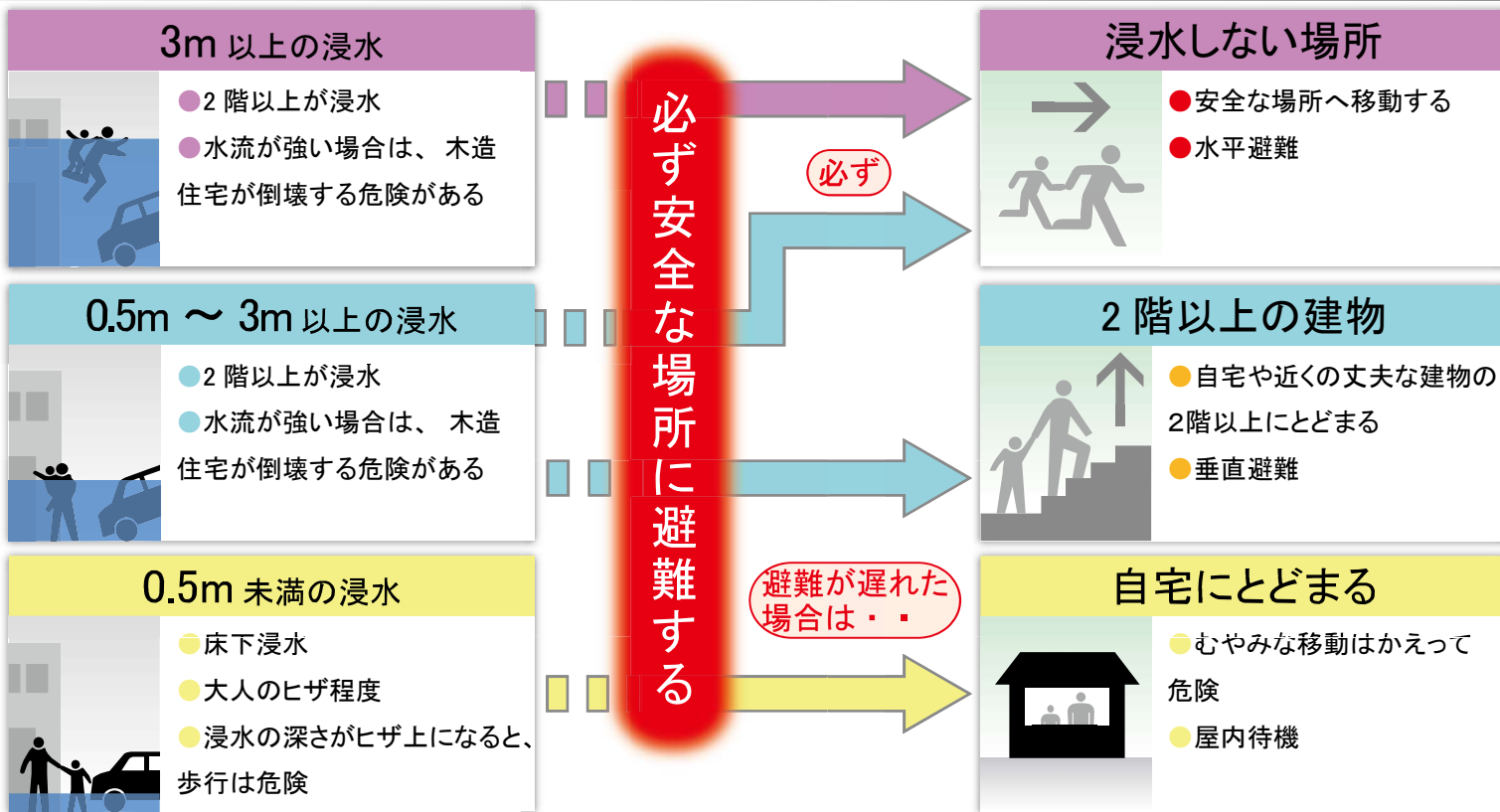
土砂災害の危険箇所

台風や大雨、地震等が引き金となって、がけ崩れや土石流、地すべりなどの土砂災害も発生する恐れがあります。
土砂災害の被害が想定されている範囲については、「伊佐市防災マップ」を参照してください。

1 : 15,000

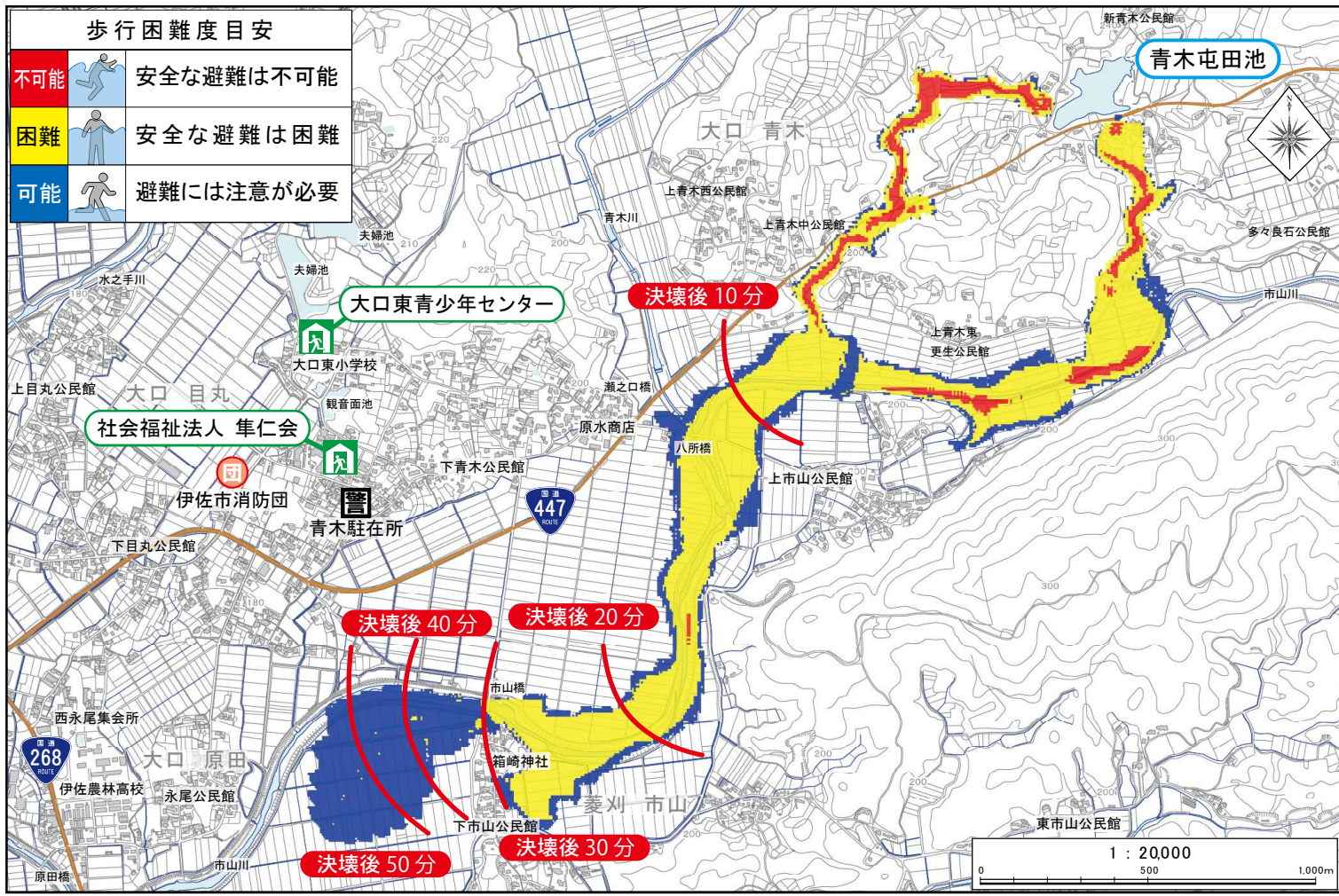
0 375 750m

■避難勧告等がだされたら速やかに避難しよう



■歩行困難度を確認しよう

●浸水深さと流速の関係から、「歩いて避難することが困難な場所」を示しています。特に赤色、黄色は歩行が困難となるため、避難勧告等が出されたら必ず避難が必要です。

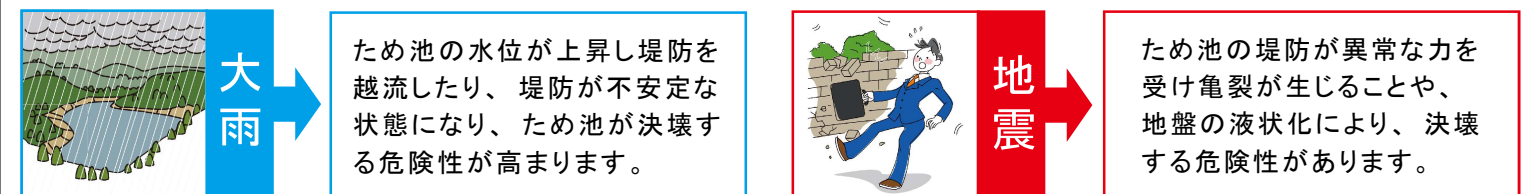


伊佐市ため池ハザードマップ

【問合せ先】 伊佐市役所農政課 0995-23-1311

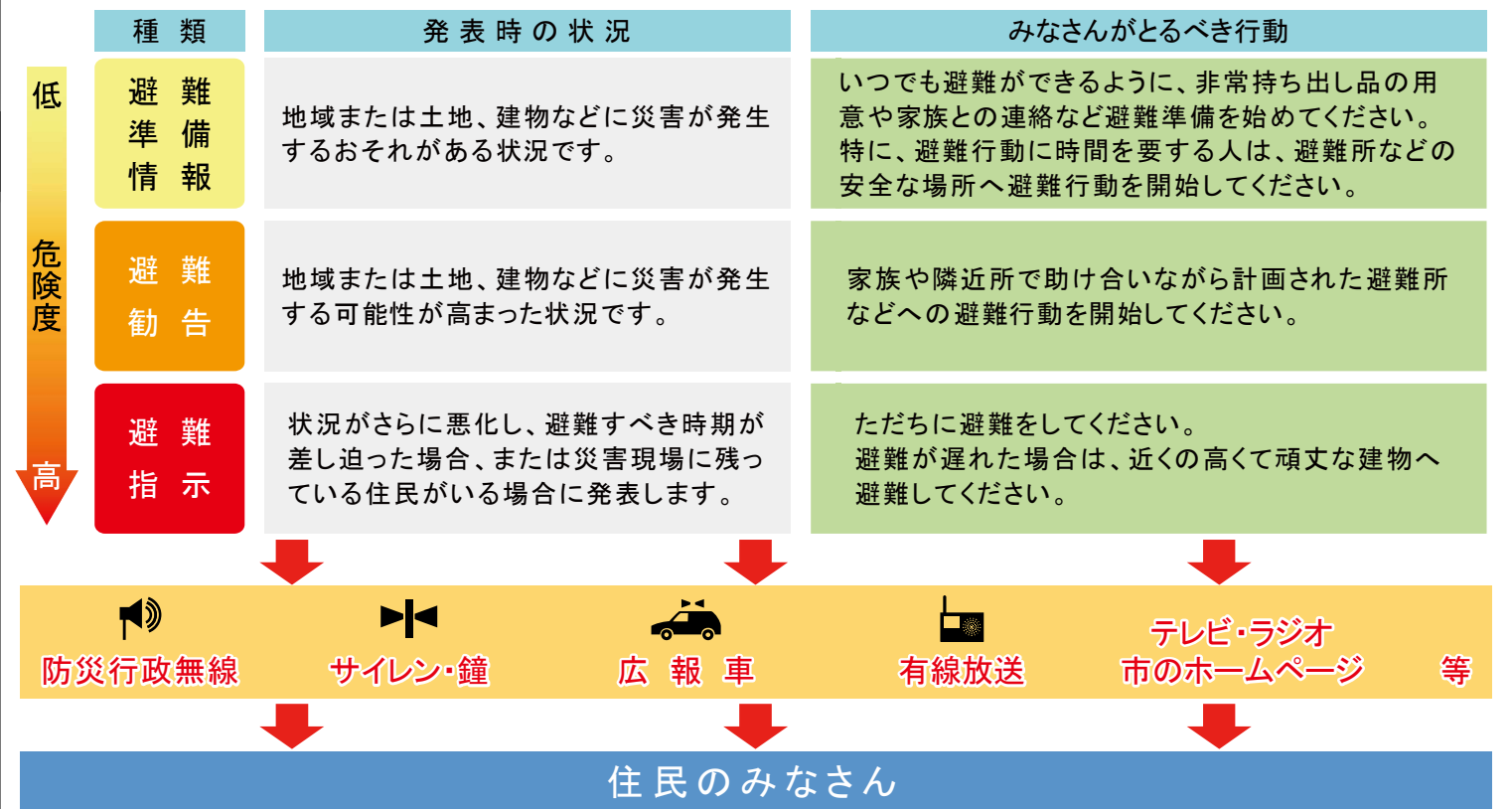
ため池ハザードマップは、万が一の地震や大雨によってため池が決壊するおそれのある場合の備えとして、自分や家族の命を守るために役立つ情報を提供するもので、住民のみなさんがマップを通じて、想定される災害を事前に知り、自らの避難を考え、地域の防災力向上を図るとともに災害時における被災の低減を目的としています。

■ため池決壊について知ろう



■市からの呼びかけ（避難情報）に注意しよう

●避難情報には緊急度に応じて3つの種類があります。



■避難行動の心得を確認しよう

